ＡＧＳグループ 健康経営戦略マップ

健康投資

健康管理	二次検査受診勧奨
	特定保健指導の勧奨
	各種検診補助
メンタルヘルス対策	・メンタルヘルス研修実施 ・メンタルヘルス相談窓口の活用
	・ストレスチェック実施 ・高ストレス者へのフォロー
ヘルスリテラシー向上	・健康セミナー実施 ・ウォーキング大会等の健康イベント実施 ・健康ニュースの発信
エンゲージメント向上・働き方改善	・エンゲージメントサーベイの実施 ・１on１ミーティングの推奨
	交流イベントの実施
	適正な労働時間の管理

健康投資効果

健康投資施策の取組状況を評価する指標

- 精密検査受診率
- 特定保健指導実施率
- 各種検診補助件数
- メンタルヘルス関連施策の参加率
- 高ストレス者へのフォロー率
- ヘルスリテラシー関連施策の参加率
- アラート者に対するフォロー率
- 交流イベント補助対象者数
- 週１回定時退社実施率

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 健診有所見率の低下
- 高ストレス者率の低下
- 生活習慣に関する各種割合
  - ・BMI
  - ・飲酒習慣・飲酒リスク
  - ・運動習慣
  - ・十分な睡眠
  - ・非喫煙率
- コミュニケーションの向上
- 心身のコンディションの維持・改善
- 3か月連続長時間労働の回数低減
- 勤務間インターバル未取得回数

健康関連の最終的な目標指標

- アブセンティーイズムの低減
- プレゼンティーイズムの低減
- ワーク・エンゲイジメントの向上

従業員の健康課題

- 高ストレス者の低減
- 疾病の早期発見・重症化予防
- 長時間労働者の低減
- 生活習慣の改善（運動・睡眠等）

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況

- 健康経営方針の認知度・理解度

方針実現のための体制・環境

- 健康経営推進体制の整備

サポート、組織的支援

- 上司・同僚のサポート

経営方針

Keep On Changing
～ 事業を通じて社会課題を解決し、変革し続ける～

- ●社会課題を解決するためのソリューション提供を継続
- ●お客様から選ばれ続ける“真のITパートナー” となる
- ●社員が誇れる“最も働きがいのある企業”となる

健康経営の推進方針

社員の心身の健康向上を目指して

ＡＧＳグループは、企業理念の実現のために、社員の健康を重要な経営資源の一つであると捉え、社員個人の自発的な健康活動に対する積極的な支援と、組織的な健康活動を推進することで、豊かな社会の実現に貢献する

健康経営の目標

社員が心身ともに充実し、自身の成長や事業への貢献を実感し働くことができる環境の実現

KGI（目標年度：2030年度）

ワーク・エンゲイジメント向上（4.0以上）